



2012-2013 ガバナー月信

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

# Governor's Monthly Letter

Vol. **6**

2012.12.1



「受胎告知」 エル・グレコ

(大原美術館所蔵)



**Peace**  
Through Service

2012-2013年度

国際ロータリー会長 田中 作次

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

2012-2013年度ガバナー 森田 昭一郎

## CONTENTS

- 2 ガバナーメッセージ  
「家族月間によせて」
- 3~6 地区大会を終えて
- 7 「キラリ☆一番星アワード」
- 8~11 ガバナー公式訪問だより
- 12 「松江ロータリークラブ創立60周年記念式典」を迎えて  
2億ドルチャレンジ
- 13 第2回諮問委員会報告  
第2回ガバナー補佐会報告
- 14~15 地区だより (10月)
- 16 出席報告

## ガバナーメッセージ

# 家族月間によせて

国際ロータリー第2690地区ガバナー

森田 昭一郎



本年度のRI会長 田中作次氏は国際協議会の最終日、ご自分の孫に至るまでの家族を壇上に上げ皆さんにご紹介をされました。自分は、この家族に支えられているからこそRIの会長という極めてハードで重要な役職を全うできるのだという自分自身へ、そして会場に集まったRIの役員、そして各地から集まっているガバナーエレクトに「ビジュアル」で示されたように思われます。

私達日本人は昔からの生活習慣としてプライベートな部分を外へ出さない、家族は後ろに隠して対外的な付き合いをするという、いわば一種の文化を持っています。それはそれで昔からの習慣として理解出来ます。私自身にしても外に対しては一人で行動する事が多いのは事実で、又それを良しとしてきましたが、ロータリーが考える家族という概念は「ロータリー家族」すなわち直接的な血のつながりだけでなく目標を同じくするもの、同じ道を歩こうとする人々をも包括的に“家族”と呼ぶようになっています。



地区大会プレイベント「いっしょに食べよう。2012倉敷ロングテーブル」

私達が振り返って幼少の時の事を考えてみますと今

の核家族ではなく大家族の中で育てられてきました。食卓を囲み同じ釜の飯を喰い、そして生きていく為の作法、ひいては生涯に渡る人生観すらその場で教育されてきました。私達にとって食卓は団欒の場というよりはむしろ「人生学の道場」であったように思えます。それゆえ同じ場所で同じ食を摂るというロータリーの例会システムは意識の共通化、様々な考えの伝承という意味を持つ、という事を考えると例会への出席は大変重要なロータリー運動への参加ということになるでしょう。

同じ考え方と同一の目標を持つ人達が集まり語り合う、そういう場面を考えるならばその型はもはや“家族”と呼ぶにふさわしい場であると思えます。



倉敷ロータリークラブ例会昼食風景

ロータリー運動の特徴と有効性は、そのような一般的なのではない考え方にこそあるのではないかと考えます。その特性を十分に生かしつつ毎週の例会行事に参加し、ロータリー家族としての意識交換につとめていただければ幸いです。



## 地区大会を終えて

地区大会実行委員長 鴨井尚志

去る10月13日から28日まで、「いっしょに食べよう。倉敷ロングテーブル」のプレイベントを皮切りに、南園義一RI会長代理ご夫妻をはじめとするご来賓の皆様、地区内外からのロータリアンはもとより、米山奨学生や青少年交換学生等々、約1800名の方々をお迎えして、RI第2690地区の地区大会が、倉敷の地で開催されました。



今回の地区大会は、「倉敷の街全体を大会の会場にして、皆さんをお迎えする」、「今までにない、エンターテイメント性を持たせたものをご提供する」、「記念講演は、仕事の現場



を知っている人に話をさせていただく」、「食事は、できたての温かいものをお出しする」と

いう森田ガバナーの意向をもとに、来場された皆さんに、倉敷というステージで「集い、学び、味わい、楽



しむ」ことができるよう、企画・運営されたものです。

何分、素人集団が考えたことですので、不行き届きな点は多々ございましたが、第7グループのコ・ホスト・クラブ (Co-Host Club) のご支援をいただきながら、大会を無事終えることができました。そして、忘れてならないのは、長期間に渡り設営や準備に汗を流してくださいました、企画会社・当該会場のスタッフの皆さんから、絶大なる陰の支えをいただいたことです。この場をお借りしまして、関係各位に厚く御礼申し上げます。

今大会が、成功であったのか、否かの判断は、私どもにはまだできません。これからの皆さんのロータリー活動が、その答えを示してくれるものと思っております。

美味しい食事と、楽しい語らいや笑顔に包まれたとき、「すぐ隣にある小さな花に水を注ぐこと」を忘れてしまうことのないようにしたいものです。我々ロータリーは、「どこから来て、これからどこへ行こうとしているのか?」、それを改めて問える大会であったことを願うばかりです。



地区大会に関わっていただきました総ての方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 2012~2013年度 国際ロータリー第2690地区大会

地区大会記念テニス大会 10月14日(日) 会場 岡山県総合グランド南テニスコート



地区大会記念チャリティゴルフ大会 10月26日(金) 会場 倉敷カントリークラブ



地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐・会長・幹事会

10月27日(土) 会場 倉敷アイビースクエア



RI 会長代理歓迎晩餐会 10月27日(土) 会場 大原美術館





本 会 議 10月28日(日) 会場 倉敷市民会館



友愛の広場

受付



お茶席



井上地区代表幹事



南園 RI 会長代理



森田ガバナー



石井岡山県知事



伊藤直前ガバナー



東日本復興支援特別功労賞  
倉敷東 R C 遠藤直前会長



伊東倉敷市長



吉本ホストクラブ会長



次期開催地ホストクラブ紹介



「キラリ☆一番星アワード」表彰

**記念講演** 講師 片岡鶴太郎 演題「流れのままに」



**エクスカージョン**  
倉敷アイビースクエア「アイボリーの間」

高橋秀、藤田桜夫妻トークショー「日々の暮らし」



**懇親会** 会場 倉敷アイビースクエア



テニス大会表彰



ゴルフ大会表彰



ニコニコバンド(倉敷RC)・GOLD5(岡山旭川RC)



手に手つないで

# 「キラリ☆一番星アワード」

## 地域社会と密接な関係を持ち課題解決に取り組むボランティアの発掘

アワード委員会委員長 坂本万明



(金賞受賞：まるたんぼう)



(10/28地区大会受賞式)

ステージ上のデジタルサイネージに子ども達のキラキラと輝く笑顔が映し出されました。それは、美しい森をフィールドに子ども達の育ちに寄り添う「智頭町森のようちえんまるたんぼう」の幼児教育の姿でした。キラリ☆一番星アワード（以後、当アワード）の表彰式が国際ロータリー第2690地区、地区大会会場の倉敷市民会館で挙行されました。受賞者は金賞4団体・銀賞7団体計11団体（下記の通り）で、地域の課題解決に取り組む「キラリと輝くボランティア」をロータリアンの手で発掘した方々です。当アワード誕生の経緯は、森田ガバナーがサンディエゴの国際協議会から帰国して間もなく開かれたスタッフ会議で、「スマートなロータリーを目指し、そのためには、当地区の運営を簡素化・合理化・省力化することを重点に、持続可能な当地区の運営」を提案された所から始まりました。まず月信の完全電子化を図り、印刷での発行を取り止めることに着手して、手順の簡素化と合理化によりガバナー事務所の大幅な経費節減を図られました。また、ガバナー事務所から各ロータリークラブへの情報伝達方法については、極力「クラウドシステム＝インターネットを利用したファイル交換システム」を駆使することで解決しました。地区諮問委員会を始め次期ガバナー補佐会やPETS・地区協議会等で森田ガバナー（エレクト時代）は、当初から「スピード感を持った情報の共有」をテーマに掲げ、このメッセージを発信し続けていました。月信の発行（13回）について年間1,800円（会員）前後を会員は負担して来ましたが、完全電子化により、その負担を1,000円まで削減し、削減した800円（会員）で森田ガバナーは、新たなプログラムを創設しました。それが「キラリ☆一番星アワード」でした。その目的の一つが、国際ロータリーの3つの重点事項に掲げる「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」です。そして、森田ガバナーの最重点目標である「5% 会員増強」に当アワードが寄与することを想定してのプログラムです。月信の電子化と当アワードの創設については、ガバナーエレクトの時から準備に取り掛かり、まず地区諮問委員会に諮り、そして67クラブへのアンケートを実施し、各クラブの協力を仰ぎながら、課題をひとつひとつ解決して行きまし

た。また、次期ガバナー補佐の皆様からも当アワード規約の策定を始め審査基準の明確化等、細部に亘りアドバイスをいただきながらプログラムの構築をいたしました。お陰様でマスメディアへのプレスリリースと森田ガバナーを中心にガバナー補佐の皆様のサポートにより、岡山・島根・鳥取各県に斑なく訴求することが出来ました。



(10/5アワード発表記者会見)



(10/28地区大会受賞シーン)

プレスリリースは、3回（応募7/2・発表10/5・表彰10/28）を数えました。尚、月信の電子化は、各ロータリークラブ事務局の皆様にご負担をお掛けしております。しかし、既に都市部の地区で月信の完全電子化は先行していると聞いています。電子化は当地区におきましてもいつか「渡らなければならない橋」であり、「進まなければならない道」です。今後も地域社会の人々との交流を深め、ロータリーに対しての関心を高めて新たな協力関係を築くことを祈念して、当地区を挙げて取り組んでいただきました関係者に心より御礼を申し上げる次第です。

### キラリ☆一番星アワード受賞者

#### 金賞4件（推薦 RC）

- （鳥取県1件・島根県1件・岡山県2件）
- ・特定非営利活動法人 智頭町  
森のようちえん まるたんぼう（智頭 RC）
- ・マリンプルー（大社 RC）
- ・連合町内会阿波支部  
（阿波まちづくり協議会）（津山西 RC）
- ・どんぐり友の会（岡山城 RC）

#### 銀賞7件

- ・大山横手道上ブナを育成する会（米子東 RC）
- ・曾田篤一郎文庫ギャラリー  
（曾田文庫ギャラリー）（松江東 RC）
- ・NPO 法人アンダンテ21（益田 RC）
- ・浅口市寄島町  
アッケシソウを守る会（笠岡東 RC）
- ・倉敷水辺の環境を考える会（倉敷水島 RC）
- ・NPO 法人公共の交通ラクダ（岡山 RC）
- ・エコライフ玉野（玉野 RC）

## ガバナー公式訪問だより

9/20(木)

### 岡山後楽園ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、丹波随行幹事



来年度、創立25周年を迎える岡山後楽園ロータリークラブは、クラブ会員数54名、平均年齢60.5歳とバランスもよく、今が旬の活気に満ち溢

れたクラブでした。会長・幹事懇親会は、畠瀬会長、由良会長エレクト、松井副会長、小野幹事、谷本副幹事を交えて行なわれました。畠瀬会長、小野幹事長よりのクラブ概況、運営方針説明があり、その中で特筆できることは、長年にわたる海外を含む4RCとの友好縁組とカンボジアのアンコール小児科病院への海外支援、そして若いクラブでありながら14回と数多くRI会長賞を受賞していることです。クラブの雰囲気も良く、各委員会の奉仕活動も積極的に推進されています。

畠瀬会長はクラブテーマとして「みんなで最後に笑いましょう」を掲げ、無理せずソフトにみんなでやりたいとの言葉が印象的でした。例会も食事ボリューム満点で活気のあるクラブ訪問でした。来年度の創立25周年記念の成功をお祈りいたします。

9/21(金)

### 玉野ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、坂本随行幹事



白砂青松の日本を代表する玉野市渋川海岸に隣接するダイヤモンド瀬戸内マリンホテルが玉野ロータリークラブの公式訪問会場でした。森田

ガバナーはホテルの玄関で大勢の皆様の出迎えを受け、会長・幹事懇談会の会場へ案内されました。まず、上原健嗣幹事からのクラブ概況報告がありました。創立は1968年で今年45周年を迎え、会員数は34名で平均年齢62.5歳ですが、渡邊正俊会長は57歳、上原幹事は42歳と若いリーダーで構成されています。次

に渡邊会長からは、クラブの運営方針の説明があり、最重点目標に会員増強5%として、また森田ガバナーの地区目標の「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」を重点目標に掲げていました。例会では、渡邊会長が「楽しい玉野ロータリークラブ」を何度となく口にされ、脱会防止や出席率向上に努められている姿を垣間見ることが出来ました。最後にホテルの玄関までお見送りをいただきました。皆さんのおもてなしに感謝申し上げます。

9/24(月)

### 牛窓ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、浅野随行幹事



例会場は、海岸から程近い丘に建つ永楽会館（チャーターメンバーの服部会員所有）で、素晴らしい景色を眺めながらの例会でありました。

牛窓RCは1998年に創立され、来年度25周年を迎えられるクラブであります。現在は会員7名で活動されております。皆様が会長を複数回経験されており、ロータリーを熟知されたレベルの高いロータリアンの集団であると実感しました。本年度は藤井会長の「小さいことから一歩ずつ」のスローガンのもと、環境プロジェクトの清掃活動・高齢者福祉プロジェクト・青少年健全育成プロジェクトのジュニアサッカー大会等さまざまな継続事業を実施されております。また「瀬戸内景観シンポジウム」では行政団体が後援として参画し、約300名の参加者で開催されており、太陽光発電が行政当局に取り入れられたので、これからは新世代活動に重点を移していかれるそうです。規模ではなく、質の高さを感じる事が出来ました。



## ガバナー公式訪問だより

9/25(火)

### 真庭ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、大久保随同行幹事



倉敷を出発する時は快晴でしたが、県北の真庭市に着く頃には小雨が降り始めていました。その雨の中を前原会長、手島幹事にお迎えをい

ただきました。真庭市は人口50,000人弱、岡山県内では最も広い市域を持つ林業のまちです。昨今は、まちをあげてバイオマスエネルギーに取り組んでいて、全国的な注目を浴びています。会長・幹事懇談会は久世商店街の近くの料亭で開催されました。前原会長はベテランらしく、大変落ち着いた様子で、地域クラブとしての運動を継続、発展させ、しっかりとした奉仕活動を行っておられるご様子でした。真庭ロータリークラブの特徴の一つが、ロータリー専用の例会場を持っているという事です。そういう場所があるから平生より会員同士のコミュニケーションが十分計られるのだらうし、その結果、例会の雰囲気もまことに素晴らしく、和気藹藹としたものでした。今年度は、1983年の創立以来30周年の節目の年でもあり、会員の増強と共に記念事業を進めておられます。信念ある前原会長のもとで、大きな成果を挙げられることでしょう。

9/26(水)

### 高梁ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、藤木随同行幹事



高梁ロータリークラブは1973年発会以来、今年の11月18日に40周年を迎えるクラブです。「人と人との継りを大切に」をモットーに歴代会長から引き継がれている“親睦を大切にした”クラブ運営

の中でも、運営の拠り所として①「布施-真心を施す」②「愛語-思いやりのことばをかける」③「利行-他の利益になる事を行う」④「同時-相手の身になって

考える」の4項目を掲げ実践されています。

諸活動の中でもテーマの一つである「青少年の育成」には特に力を注がれ15年間継続して「カンボジア里親会」を中心に教育的・人道的プログラムの実施や少年サッカー教室の開催、40周年記念事業の一環としてソフトテニス教室やテニス大会の支援等、様々な活動を行っています。会員増強面でも現状2名以上の増強に向けた取り組み、出席率向上など会長・幹事を中心に尽力されています。運営計画書も素晴らしい内容であり、公式訪問では森田ガバナーも高梁RCのこれほどの活発な活動は他に類を見ない、特に積極的な奉仕活動が実践されていること、会長方針が各委員に徹底されていることなど、その取り組みに大変関心されていました。例会もアットホームな雰囲気を感じられチームワークの良さが実感できました。梅田会長には訪問時のお出迎え、地区大会用パワーポイントの設営等大変お世話になりました。大変気分よく歴史と文化と教育の町、高梁を後にしました。

9/28(金)

### 岡山中央ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー・堀地区庶務幹事



この日は、9月最後の公式訪問です。この時期になると、訪問先が山陰両県から岡山県内主体へと移っております。会場のホテル地下駐車場

に車を置き、会場へ向かいます。既に例会設営など準備が整っており、皆様をお迎えをいただきました。当岡山中央RCからは、本年度第10G 河田ガバナー補佐を輩出いただいております。会長・幹事懇談会で、甲斐幹事よりクラブ概況のご解説を受け、浅田会長から本年度クラブ方針を承りました。やはり、会員増強にご苦労が感じられました。高齢者問題をクラブ発足当時から取り組まれ、地域に大いに貢献されています。各事業も誠実にこなしておられ、地味ながらも手堅い運営で、好感の持てるクラブという印象でした。ガバナー講話の後、地区大会への出席依頼と「いっしょに食べよう倉敷ロングテーブル」のPRをさせていただき、今

## ガバナー公式訪問だより

後のご発展をお祈りしつつ、温もりを感じる会場を後にいたしました。

10/1(月)

### 岡山北西ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、内田随行幹事



1991年2月25日に岡山北ロータリークラブのスポンサーにより創立され、会員数は7月1日現在50名、平均年齢62.69歳で、例会場は、ホテルグ

ランピア岡山です。西山会長の活動方針としては、新地区補助金を利用して「親子で聴く教育講演会」を開催し、それをマスコミ等に取り上げてもらい、ロータリークラブの「公共イメージを向上」させることと、会員の増強に積極的に取り組むことです。委員会の中に家族部会があり、御家族の参加する創立記念例会や月見夜間例会、クリスマス例会、家族親睦旅行などがあり、アットホームなクラブを作られているように思いました。友好クラブ委員会は、京都朱雀ロータリークラブと活発な交流を行い親睦を深めていることが感じられました。また、インターアクトクラブの提唱もされ、今年度、岡山県内の指導者講習会のホストクラブになられております。親睦活動が活発にされ、和やかなクラブの印象を受けました。

10/2(火)

### 美作ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、内田随行幹事



コスモスと彼岸花の咲く中を公式訪問に行きました。美作市は、人口約3万人で、女子サッカーで有名な宮間選手・福元選手が所属してい

る湯郷ベルがあります。1964年2月18日に津山ロータリークラブのスポンサーにより創立例会が行われ、会

員数は7月1日現在36名、平均年齢64.39歳です。本年度は、安東達雄ガバナー補佐を輩出していただき、地区では大変お世話になっております。尾高康弘会長の本年度のテーマは「楽しく奉仕しよう」であり、重点目標としては会員増強・退会防止を一番に掲げられ、公式訪問当日、2名の新会員が入会されました。新地区補助金活動として、湯郷温泉河川敷に芝桜の植栽を計画されています。継続事業として、「わんぱくサッカー大会」を開催され、湯郷ベルに協力をいただき、子供たちの健全育成に寄与されておられました。

10/9(火)

### 岡山城ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、土倉随行幹事



「天高く…」のごとく秋晴れ爽やかな日の公式訪問でした。創立23年目を向かえ、現在の会員数は27名。障害者支援を中心とした奉仕活動

を継続的に取り組まれており、少人数ながら結束力のあるクラブ運営をされています。独自の活動として地域のボランティア活動への表彰（キャッスル賞）を行っており、今年度は13回目となります。また新地区補助金制度を活用して、昨年度は「インターナショナルキッチン」、今年度は「さつまいもの植付けと収穫祭」を実施。「奉仕は行動から」との小原会長の方針のもと、会員皆さんで汗と知恵を出して社会奉仕活動を実践されています。会員増強も積極的に取り組み、今年度目標は7名、25周年記念には40名体制まで増やしたいと意欲的でした。なお、連休明けの公式訪問でしたが、森田ガバナーは休養十分でエンジン全開、同クラブの地道な奉仕活動に大いに感心されていました。

## ガバナー公式訪問だより

### 10/10(水) 岡山備南ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



岡山備南ロータリークラブは1975年に創立され、現在35名(内女性4名)で活動され、平均毎年65.5歳のクラブです。11時30分から笛木会長と

高戸幹事との会長・幹事懇談会を行ない、クラブの現状を詳しくお聞きしました。増強に対しての方法、若手会員を早く委員長にすることによる育成法等、有意義な内容のお話があり、ガバナーからは出席率の表記の仕方、地区事業の基本的な考え方の説明がありました。そして例会では、森田ガバナーからGETSでの苦しくもあり楽しくもあったお話に、田中作次RI会長の「平和」という言葉への私見を述べられ、会員の皆様への問題提起にもなったのではないかと思います。最後に貴クラブの今後益々のご発展を祈念致します。

### 10/11(木) 新見ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、大久保随行幹事



秋晴れの爽やかな日差しを受けて、倉敷インターから高速を走ること約1時間、高梁川の源流のまち新見に着きました。新見市は人口が約33,000

人、先の合併でかなり広い市域になったようです。新見インターから5分もかからず公式訪問会場のホテルエイコーに着きました。小林征弘会長、小林喜久雄幹事、それに西村誠副会長の温かい出迎えを受けて、早速会長・幹事懇談会を始めました。森田ガバナーが所見を述べられる時、小林会長は真剣に耳を傾け、しきりにメモをとっていて、几帳面でやる気に満ちておられると感じました。会長方針として「地域につくし、地域と共に生きよう」を掲げられ、新見らしい地域に密着した奉仕活動を行いたいと話されました。ロータリーカー

ドを100%取得されている事は、その意味からとても素晴らしい事だと思いました。階を変えて、公式訪問例会が始まりました。少人数の家族的な雰囲気のある例会ですが、欲を言えば新見市の人口規模に相応しいもう一段の増強が望まれます。おりしも、今年度は新見ロータリークラブ創立40周年の節目の年に当たるとか、小林会長が、「これを機に30人体制を目指したい」と熱弁された事が印象に残っています。

### 10/12(金) 備前ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、坂本随行幹事



備前ロータリークラブの公式訪問は、JR西日本伊部駅に隣接した備前焼伝統産業会館3階を会場に開催されました。会長・幹事懇談会は「世界

の備前焼」を象徴する備前陶芸美術館の応接室で役重典之会長、榎本敏行幹事、そして岡本富美子副幹事の3名で行われ、冒頭、榎本幹事からのクラブ概況では、特に昨年度43名から64名と70%の会員増強と驚異的数字の報告がありました。クラブのテーマに「継続は力なり、耐の心で奉仕を」を掲げられていますが、役重会長からは、クラブが手掛けた「備前片上駅前ロータリー植栽整備」に触れ、管理を行政に移管した旨の説明があり、こうした事業と同様に新地区補助金プログラムで、その後の継続性に課題を残すとの意見もありました。例会時に駒澤勝副会長も出席し、森田ガバナーからは、田中作次RI会長の「奉仕を通じて平和を」RIテーマと「tsu ku su」地区テーマのメッセージを伝え会員へ理解を求めました。尚、会長・幹事懇談会の備前陶芸美術館では、人間国宝の伊勢崎淳の「大地の声を聞く」特別展を開催していて、その作品の存在感に圧倒され「世界の備前焼」をあらためて実感しました。

# 「松江ロータリークラブ創立60周年記念式典」を迎えて

## 松江ロータリークラブ 創立60周年実行委員長 仙田 一 恭

松江ロータリークラブ60周年記念式典には平成24年9月23日島根県知事溝口善兵衛殿、松江市長松浦正敬殿、松江商工会議所会頭古瀬誠殿をお迎えしてホテル一畑平安の間において第2690地区ガバナー森田昭一郎氏をはじめ地区代表幹事、スポンサークラブとして岡山ロータリークラブ会長河村英紀氏、島根県内のパスト・ガバナー、第3グループガバナー補佐、会長・幹事のご列席のもと松江ロータリークラブ60周年記念式典を挙行了しました。記念講演には内閣官房参与溝畑宏先生により「地域活性化の明日を拓く」と題してご講演を頂きました。参加者は一般入場も含め300名、有意義なお話に耳を傾け60周年記念式典に華を添えて頂

きました。記念パーティーにはユネスコ無形文化遺産に登録されている注目の佐陀神能の舞が荘厳な雰囲気の中なか奉納され参加者全員の目を引きました。記念事業には市内小中学校49校に希望図書の寄贈、出雲神話の古代から近代までの地域の歴史認識、文化を学習する機会も少なく手に入る教材も限られています。そこで教材図書の寄贈と、10年前の50周年の記念事業の一環として行われた“さくら”の生育樹の植樹を引き続き行い観光資源の基礎づくりとしました。

60周年を迎えた松江ロータリークラブにとって一つの区切りとしての意義ある60周年記念式典であったように思います。



## 2億ドルチャレンジ

## RI 第2690地区へ2010-11年度 ロータリーの2億ドルチャレンジ感謝状

2010-11年度 第2690地区は地区財団活動資金（DDF）90,000ドルをロータリーの2億ドルのチャレンジへ寄贈しました。その貢献に対し、ロータリー財団より感謝状が贈られました。



2010-11年度 国際ロータリーのロータリー財団  
 貴地区はロータリーの2億ドルのチャレンジへ地区財団活動資金を寄贈され多大な貢献を果たされました。よってここに深謝の意を表し感謝状を贈ります。今後もポリオ撲滅という世界中の子供たちとの約束を果たすために共に力を合わせてまいりましょう。  
 ロータリー財団管理委員長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー  
 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンズミス



## 第2回 諮問委員会 報告

日時：2012年10月27日(土) 14:00～15:00  
場所：倉敷アイビースクエア アイボリーの間

### 《報告事項》

1. 2013-2014年度 2690地区 ガバナー補佐の推薦結果 (資料 1)
2. 地区大会について 【別冊】
3. キラリ☆一番星アワード選考結果について (資料 2)
4. いっしょに食べよう 2012 倉敷 ロングテーブルについて (別紙)
5. 今後の行事予定について (資料 3)
6. ガバナー公式訪問について
7. ロータリー世界平和フォーラム広島について

8. 地区パスト・ガバナー会 会費について
9. 「SAKUJI」 作戦推進について (資料 4)
10. 2020東京オリンピック・パラリンピック招致への協力について (資料 5)
11. 地区世界社会奉仕委員会活動報告について
12. その他

◇2011-2012年度 会計報告 井戸垣直前代表幹事・豊田直前会計長

◇地区ロータリー財団事務所より

◇森本信一 ガバナー・エレクト事務所より

※クラブ・ビルダー賞につきましては、12月の諮問委員会にて報告いたします

## 第2回 ガバナー補佐会 報告

日時：2012年10月27日(土) 13:30～14:30  
場所：倉敷アイビースクエア コーラルの間

### 次 第

司 会：地区幹事 鴨井 恒夫

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. ガバナー挨拶  
ガバナー 森田昭一郎
4. ガバナー・エレクト挨拶  
ガバナー・エレクト 森本 信一
5. ガバナー・ノミネー挨拶  
ガバナー・ノミネー 松本 祐二
6. 地区研修リーダー挨拶  
地区研修リーダー 橋本 謙
7. 報告事項
  - 1) キラリ☆一番星アワード選考結果について

【資料 1】

- 2) 2020年東京オリンピック・パラリンピック招致への協力について
- 3) 「SAKUJI」 作戦推進について
- 4) ロータリー世界平和フォーラム広島について
- 5) いっしょに食べよう2012倉敷について

【パンフレット】

- 6) 奨学生 (R財団) の募集開始について 【資料 2】
- 7) 地区大会各種委員会について 【資料 3】
- 8) IMIについて
- 9) 今後の行事予定について 【資料 4】
- 10) その他

8. 第3回ガバナー補佐会 開催日の確認  
1月19日 (土) 12:30-14:30  
倉敷アイビースクエア コーラルの間  
昼食をご用意しております。

9. 閉 会

## 地区だより (2012年10月)

### 新会員のご紹介



### ロータリー財団への寄付

#### ポール・ハリス・フェロー



#### ポリオ・プラスへの寄付



#### クラブ特別寄付 (年次寄付)

出雲南RC…………… 11.0ドル (新入会員寄付)  
 笠岡東RC…………… 247.5ドル (ミリオンダラーミール)  
 岡山RC…………… 1,925.0ドル (ミリオンダラーミール)

#### 年次寄付にご寄付いただいた方々

松江しんじ湖RC…青尾茂樹、荒木賀津子、幡宏明、河上隆一、木戸良美、中田昭彦、和田史朗  
 岡山北西RC…堀川辰也

### 米山記念奨学会への寄付

#### 米山功勞者





## 米 山 功 労 者



榎田正則  
玉野 RC



藤井崇行  
岡山城 RC



井村 誠  
岡山西南 RC



油谷直幸  
岡山西南 RC

## ク ラ ブ 特 別 寄 付

鳥取中央RC……………49,200円 (米山ランチ)  
 松江南RC……………53,000円 (米山ランチ)  
 松江しんじ湖RC…48,000円 (米山ランチ)  
 出雲RC……………7,500円 (新会員寄付)  
 出雲南RC……………59,000円 (米山ランチ)  
 5,000円 (新会員寄付)

笠岡RC……………27,750円 (米山ランチ)  
 笠岡東RC……………40,800円 (米山ランチ)  
 倉敷南RC……………528,000円 (米山月間特別寄付)  
 18,900円 (米山ランチ)  
 倉敷水島RC……………27,000円 (米山月間に因んで)

## ク ラ ブ 普 通 寄 付

鳥取RC……………168,000円  
 米子東RC……………420,000円  
 高梁RC……………225,000円

## 特別寄付をいただいた方々

鳥取RC……………油野利博、安住庸雄、備本有一、藤川昭夫、藤縄匡伸、福嶋登美子、船本源司、星見清晴、今井陸雄、石丸文男、石谷暢男、甲斐英則、木井伸二、岸本信一、小原隆三、小谷文夫、幸田伸一、久保真人、倉下光明、松本宏思、真山得治、三浦雅博、森前茂彦、村江正名、長石肇、中村碩男、中尾喬一、中谷浩輔、西田良平、野口稔浩、能勢隆之、延原政行 岡嶋公則、大石正人、大村匡由、大西弘明、尾崎繁、重信猛雄、嶋田耕一、四宮佑一、塩宏、城間徹、城谷和成、杉山長毅、鈴木現、高橋哲夫、高野剛、竹内ひとみ、谷口譲二、谷口麻有子、谷本光正、坪井秀明、土江征典、植木壽一、涌本祐之、山岸正明、山本康雄、矢野弘之、米原正明、吉田友和、吉岡昭義

鳥取中央RC……………安陪幸彦、荒田英毅、藤田泰央、平田奏一郎、井口法文、影井喜代次、真嶋茂、松下光昭、森原強、森下和人、西垣藤雄、小椋智好、大西克典、大佐古弘之、坂本治、佐々木昭彦、佐々木知啓、山根秀之、山根勝、横川誠

米子RC……………川崎寛中

松江南RC……………安達亨、福島邦光、福田龍太、藤岡成輝、藤田富士夫、藤原秀博、古瀬章、古津弘也、原周二、平岡博、堀浩太郎、飯塚研二、石川茂夫、今岡友伸、今田忠則、梶谷健一、門永侯二、門脇末子、菅野紘、古志勝俊、小西章文、小西清恵、松崎健二、丸磐根、薬袋純二、皆美佳邦、宮廻進、宮廻廣、宮田宗一、持田裕子、中澤強、永島一雄、中野能洋、錦織優、野津洋三、野々村健造、大野敏之、小村明弘、坂本知三、鷗鷗順、佐藤充男、澁谷和樹、杉島辰海、関谷忠之、妹尾典子、田中正彦、谷本敏、津田一男、徳田浩一、上村和夫、渡部正行、八島利幸、安来賢吉、山口章、山下裕國、山田良治

松江しんじ湖RC…秋鹿誠、荒木賀津子、幡宏明、原稔、平川和良、池淵英明、河上隆一、小塚隆訓、久保田和代、益田憲治、松本元次、溝本浩二、村松直久、中田昭彦、中井健之、大西育恵、齊田香住、新宮広海、陶山秀樹、高濱ツヤ子、高橋雄一郎、立脇通也、上田恭己、和田史朗、山口俊昌、安田和平

岡山西南RC……………伏見正、小林完治、小林和義、小山敏章、森英文、末吉周平、田中英樹、安永幸賢

## 特別寄付をいただいた法人

松江南RC……………第一生命(株)松江支社、(有)友田大洋堂  
 松江しんじ湖RC…医療法人社団 回春会

## 訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



安部 喜孝 会員  
(松江しんじ湖 RC)

2012年10月13日ご逝去 (享年61歳)  
 1995年7月22日入会  
 有限会社アルス設計工房 代表取締役  
 職業分類：建築設計  
 2007-08 幹事  
 2012-13 副会長



毛利 道生 会員  
(隠岐西郷 RC)

2012年10月7日ご逝去 (享年80歳)  
 1965年3月28日入会 チャーターメンバー  
 有限会社毛利酒店 社長  
 職業分類：ビール販売  
 1975-76 幹事  
 1983-84 副会長  
 1984-85 会長



守屋 忠弘 会員  
(総社 RC)

2012年10月12日ご逝去 (享年74歳)  
 1979年10月1日入会  
 株式会社久代屋 代表取締役  
 職業分類：不動産管理  
 1988-89 第17代会長  
 2004-05 IM 実行委員長  
 2007-08 地区会計長



# 出席報告 (2012年10月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	10月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	76.67	66.67	5	12	12	0	0
	倉 吉	92.24	76.29	4	56	58	3	2
	倉吉中央	87.27	62.73	5	22	22	2	0
	倉吉東	95.12	68.29	4	41	40	2	-1
	鳥 取	99.58	82.61	4	56	61	3	5
	鳥取中央	88.62	85.37	3	41	41	0	0
	鳥取北	86.08	79.32	5	52	52	6	0
	鳥取西	81.25	72.32	4	54	56	0	2
計 (8)	88.35	74.20		334	342	16	8	
第2グループ	境 港	82.22	66.22	5	41	45	0	4
	米 子	76.84	53.29	4	60	64	2	4
	米子中央	80.88	70.59	4	33	34	2	1
	米子東	84.59	64.35	4	83	84	5	1
	米子南	87.76	76.19	3	50	51	1	1
計 (5)	82.46	66.13		267	278	10	11	
第3グループ	松 江	89.12	66.84	3	66	68	0	2
	松江東	93.21	81.36	4	57	57	0	0
	松江南	91.86	84.31	4	63	67	4	4
	松江しんじ湖	92.54	72.76	4	66	67	10	1
	隠岐西郷	84.17	68.33	5	26	25	0	-1
計 (5)	90.18	74.72		278	284	14	6	
第4グループ	平 田	87.50	79.86	4	36	38	2	2
	出 雲	90.55	73.63	4	48	51	1	3
	出雲中央	82.61	68.84	3	47	46	3	-1
	出雲南	97.01	76.29	4	59	59	6	0
	大 社	80.26	69.08	4	42	46	1	4
計 (5)	87.59	73.54		232	240	13	8	
第5グループ	江 津	80.69	72.41	5	29	29	0	0
	浜 田	86.54	72.95	4	56	55	1	-1
	益 田	92.05	70.45	4	22	22	2	0
	益田西	89.58	75.69	5	27	28	2	1
	大 田	87.50	81.25	4	23	23	3	0
計 (5)	87.27	74.55		157	157	8	0	
第6グループ	井 原	81.26	64.98	5	47	47	4	0
	笠 岡	91.76	87.57	4	51	50	0	-1
	笠岡東	90.63	78.75	4	40	40	1	0
	新 見	81.52	73.91	4	23	23	1	0
	総 社	88.57	80.15	4	38	38	7	0
	総社吉備路	90.30	83.44	5	31	33	2	2
	高 梁	78.74	76.44	4	45	45	3	0
	玉 島	84.01	82.08	4	30	30	1	0
計 (8)	85.85	78.42		305	306	19	1	

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	10月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	87.50	82.89	5	31	31	0	0
	児島東	93.18	89.77	4	22	22	0	0
	倉 敷	99.71	84.20	4	82	91	0	9
	倉敷中央	77.78	63.33	5	17	18	3	1
	倉敷東	98.78	92.68	4	41	41	4	0
	倉敷南	93.56	62.06	4	65	66	5	1
	倉敷水島	90.27	86.61	5	27	27	0	0
	倉敷瀬戸内	95.43	77.92	5	34	35	3	1
計 (8)	92.03	79.93		319	331	15	12	
第8グループ	真 庭	85.78	74.09	5	34	33	0	-1
	美 作	92.61	91.43	5	36	37	1	1
	津 山	75.14	69.71	4	88	89	3	1
	津山中央	75.00	75.00	4	26	26	3	0
	津山西	85.53	82.28	5	32	33	4	1
計 (5)	82.81	78.50		216	218	11	2	
第9グループ	赤 磐	65.35	54.00	5	21	21	0	0
	備 前	74.68	65.60	4	62	61	7	-1
	岡 山	91.65	71.78	5	109	113	0	4
	岡山東	89.88	80.37	4	85	86	0	1
	岡山北西	95.34	84.38	4	50	49	4	-1
	岡山後楽園	83.03	70.64	4	54	55	0	1
計 (6)	83.32	71.13		381	385	11	4	
第10グループ	岡山旭川	90.00	80.71	5	28	29	1	1
	岡山中央	85.00	70.68	4	43	43	4	0
	岡山北	90.37	71.56	5	43	44	0	1
	岡山南	88.87	71.78	4	157	160	15	3
	玉 野	90.00	73.57	4	34	35	0	1
	牛 窓	85.71	85.71	3	7	7	0	0
計 (6)	88.33	75.67		312	318	20	6	
第11グループ	岡山備南	90.08	84.38	4	34	35	4	1
	岡 山 城	92.59	83.96	4	26	27	3	1
	岡山岡南	89.92	75.40	4	29	33	4	4
	岡山丸の内	86.47	71.97	4	33	34	2	1
	岡 山 西	91.11	77.33	4	77	77	6	0
	岡山西南	90.79	75.22	4	57	59	4	2
計 (6)	90.16	78.04		256	265	23	9	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日現在会員数	3,057名	
10月末日会員数	3,124名	
内 女性会員数	160名	
純増	67名	
10月出席率	Make-up後	87.12%
	ホームクラブ	74.98%

**表紙説明 エル・グレコ (本名 ドメニコス・テオトコプーロス 1541~1614) 《受胎告知》 1590~1603頃 油彩・画布 109.1×80.2cm**  
 天使ガブリエルが聖母マリアに、キリストを受胎したことを告げる聖書の一場面が描かれる。それまでの宗教画の多くは荘厳で静的なものだったが、グレコは、暗い色調、縦長の画面、そして複雑なポーズを取った人物を組み合わせたダイナミックな構図により、当時の宗教関係者や知識人からは大きな支持を得る。  
 本作でも、それまで描かれた数多くの受胎告知が、聖母マリアと天使ガブリエルを横に並べていたのに対して、この二者を画面の対角線上に斜めに配して、突然のガブリエルの出現にマリアが身をよじて振り返るという劇的なシーンが演出される。  
 日本では関が原の戦いが行われていた頃、遠くスペインの地でキリシヤ人の手で描かれた作品が、今、倉敷に存在する。

国際ロータリー第2690地区  
2012-2013年度地区 テーマ

「tsu ku su」

— 家庭人として 社会人として 日本人として —



国際ロータリー第2690地区 2012-2013年度 ガバナー  
**森田 昭一郎**

〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249-5 倉敷商工会館3F  
TEL 086-421-2690 FAX 086-421-2691  
E-mail: info@rid2690.gr.jp